

令和7年10月12日執行

安曇野市選挙管理委員会

安曇野市議会議員一般選挙公報

安曇野市条例の規定により、この選挙公報は、候補者から申請された原稿を原文のまま掲載したものです。

安曇野の未来に あなたの声を
投票日

10月12日 日

大事な投票、忘れずに!



期日前投票

仕事や旅行などの理由で、投票当日に投票できない方は、10月11日(土)まで期日前投票ができます。

〈期日前投票の時間〉

午前 8 時30分から午後 8 時まで

〈期 日 前 投 票 所〉

- 安曇野市役所 1階 東ロビー
- 穂 高 支 所 1階 会議室
- 三 郷 公 民 館 1階 講堂
- 堀 金 支 所 1階 市民活動室
- 明 科 支 所 2階 会議室3

- 市内どこの期日前投票所でも投票できます。

働き盛り世代 そして 子育て世代の目線で

私が目指す安曇野市

- ① **社会基盤の整備は、安心・安全を最優先して着実に！**
 - ・通学路には子どもたちが安心して通入る安全な計画を
 - ・私たちの生活を支える道路の修繕と決壊対策に資する
- ② **農業後継者の育成強化と農業生産力の向上！**
 - ・食生活を支える農業を今よりしっかりと支えます
 - ・農業を守ることで安曇野の美しい風景を守ります
- ③ **次世代を担う人と企業に積極投資して地域経済を活性化！**
 - ・市民の皆さんと地元企業の新たな挑戦をバックアップ
 - ・チャレンジの舞台に安曇野市を過半数企業を増やします



高橋 けん

50歳

プロフィール

豊田田沢出身（農業家）、香科北中（剣道部）
 松本深志高校（45分生、応援部長）、中央大学法学部卒業
 消防団第5分団副団長、徳治郎区長となり社会貢献
 徳治郎伊勢宮氏子総代会会長を務める。
 令和7年3月、地方安定発展のために働きかけたいと思いから
 松本市市会に参選
 奥平：妻、子2人（高校生2人）、父、母



TAKAHASHI_KENJI2025

子育て世帯への更なる支援

- ・保育／預け先の拡充
- ・経済支援の更なる拡充
- ・地域で見守り／交流の推進
- ・「自然な子育て」の魅力発信



あなたの「声」を聞いて届けられる **行動力!**

農家の皆様の負担を軽減

- ・小規模農家のフロア不足解消
- ・手の育成／定着支援の拡充
- ・所得の低下対策と価格変動への緩衝
- ・スマート農業／ICTの導入支援
- ・環境と収益性の両立強化



「略歴」 草間やひろ

介護福祉の更なる充実

- ・高齢人材と将来労働の増大
- ・介護人材の確保と職場改善
- ・事故防止と安全管理の強化
- ・包括的な終末期／リビングウィルの導入
- ・地域共創の共生組みの深化



1979（昭和54）年生 45歳
 南安芸農業高校卒業
 小笠原市立のれづろ7年卒
 卒業生事務所所属
 OM、NHK時代劇、舞台など
 出演多数。35歳で地元に戻り、自動車営業士として働く。
 小笠原市立のれづろ介護福祉施設に就職中。
 安芸市ファミリーサポートセンター協力員養成講習卒業。
 令和5年長野県議会議員選挙に出馬し落選。
 現在は安芸市 新田区長として活動中。

☆ 4 つのお約束 ☆

1. 何歳になっても安心して住める安曇野へ
防犯カメラ増設、高齢者ケアの拡充、防災対策の強化
2. 未来の世代が希望を託せる安曇野へ
5歳児健診実現、子どもの持参窓口設置、
若者が市政に相談したり意見が言えるシステムの実現
3. 安心して出産・子育てができる安曇野へ
不安治療設備、無痛分娩施設の充実、産後ケアの設置
4. 魅力・潜在力で発展し続ける安曇野へ
古民家の活用、空き家バンクの充実、水資源の保全と活用



中村
けさこ

なかむら
けさこ

今
朝
子

公明党安曇野市議 主な実績

子ども医療費窓口無料化、産後ケア事業の実現、帯状疱疹予防接種における50歳以上の費用助成、奨学金返還支援事業補助

フコイール

1959年（昭和34年）生まれ
松本理科大学（現）長野県立大学
資格：防災士、保育士、幼稚園教諭
安曇野市議会議員3期、穂高高原在住

中村けさこの
政界活動の
詳細はここ
へアクセス！



人にやさしい 活気あふれる
住んで良かった 住み続けたい 安曇野に！
皆さまのお声(要望等)を聞き
今までの経験を生かして働きます。

☆ 安曇野市(旧三郷村)温上長尾 生まれ

＜中村芳朗のお約束＞

- 人にやさしいまちづくり(高齢者・障がい者・子育て支援)
- 住み良い環境づくり(災害の無い安全安心のまちづくり)
- 産業(農業・商業・サービス業)の活性化・振興支援
- 道路・通学路・農業用水路など身近な施設の点検整備
- スポーツの振興・スポーツ施設の充実(子供たちから
現役選手の支援・高齢者の生涯スポーツで健康長寿)
- 安曇野の伝統文化の継承支援

<現在の役職> 南安曇農業高校 同窓会 副会長
南安曇農業高校 野球部員 ○B会長



中
村
よ
し
ろ
う

大きな健康被害を生んでいる新型コロナウイルス接種！

被害者支援に取り組みます！

史上最大のワクチン被害！

【新型コロナウイルス】日本全国で死亡認定1,000名超！※
 ※新型コロナ1,000名以上は、厚生労働省公表「予防接種健康被害救済制度」による死亡に限定

わが国で、2021(令和3)年から始まった新型コロナウイルス接種は世界はもとより
 日本全国で多くの健康被害をもたらしています。当局においても、新型コロナウイルス
 接種による被害状況を把握しにうろうろ市に対しては、**検証と総括、**
 そして被害者への**継続的な支援**を求めています。

新型コロナウイルス接種が重大な健康被害を生んでいることに鑑み、ワクチン
 接種後の健康被害に係る救済制度にある

「予防接種健康被害救済制度」に関して、
 その周知及び啓蒙に取り組みとともに**被害者支援**に資する
 市独自の**支援制度創設**を目指します。



藤原
しんぞう

経歴 1978(昭和53)年生まれ。愛媛県市(旧松山市)出身。松芸深志高校卒、信州大学大卒院修了。
 1979年市職員として、福祉・健康・環境・企画など、さまざまな部署を経験。民間シンクタンクへの
 派遣を経て、企画部門で市総合計画策定を担当。